M. H. E. REEDER (メアリ)　　オランダ人　捕虜生活

(4)

(4) 本項制定後の件、重複者以外の本人に就ては

私と子供は 岡田の外思ふ。我々「カナリーラーン」の某ホテル事務所内に
分離して、ソコに 他の捕虜のトリデ。他、日本人の明るい(陽気な)男。
彼は「ペコペコ」している。彼の外一番目、偉力者の一人に中島勝造がアッタ。
此の人も「特攻クラブ」の婦女検査の担当になりたが、何時も岡田と一緒に居た。
初メの晩頃から遅番されて居た時に中島と岡田と一緒に来た。私「特攻クラブ」へ
来る多くの日本人に対して、ソノ上官の名の記号が、彼女は第二の岡田の名をアゲタ。
岡田は女性、中島は大財ブアッタ。サンは将軍と共の様に仕事と金儲
方に来ルカラデアッタ。此レ丈が其ホカ我々に教中押込メラレ、治安ホニカ
何時も他の女が呼ばレタから我々は彼女の選択カラ見合が悪インカッタ。
又「バタビヤ」「スラバヤ」から高官が来ル時、我々の慰安所カンノ正面ニナルラー
ホテル、窓を厳ツク閉メサセラレ、庭に出ルトラ撃ツレタ。

(5) 慰安所ハ何ヶ所我々周リニアリシヤ?

軍人監督下ニアッタト思フ。私ト私ノ姉ガ居タ「特攻クラブ」ヘハ将校ダケカ
入レナカッタガ、私ハ慰安所主 蔦木ガ事務所ガ岡田カラ帰ケヲケルヨウ
ニ見受ケタ。

(6) 慰安所ニ入レラレル迄ノ経過ヲ詳細ニ述ベヨ?

6名

44年2月22日ノ23時頃、我々ハランバン号キャンプヘ7~8名ノ私服ノ若イ日本人
ガ来タガ此ノ中ニハ確カニ石田ガ居タ。此ノ石田ハ将校ガ従ニvan de Kraatトイ
此ノヤウナ行為ハ岡田ニ限リサレラヤルガ、勿論ハ従ニタガ岡田ニヤラサレタノデト
思ワレル。又ハ他ノ人カラ此ノ如キ事ヲ石田ト蔦木モ之ガ居ル事ヲ聞イテ
居タ。18キカ20才ゼイ婦人ガ並ベラレ、ヤガテ一人ノ人ガ呼ビ込マレテ行ク。
サレ「O」ガツク「X」ノ印ヲツケラレタ。目的ノ関シテハ何ガ使ワレタカハ為ノ強姦ニトダケ
トノミサレタ。「O」印ヲツケラレタ者ハ翌日様ニ日本人ニ呼ベレ、結婚シナイカ否ヤ
ヤハ、数等ヲ聞カレタ。2月26日ニナルト蔦木、石田、他モウ一人(氏名不詳)及ビ
ランバンカラハラーベルキャンプ長ガ来テ、私トスデニ含ム10名ノ呼ビ出シヲシタガ之ヲ防止シテクレ
病気ノ為来ナカッタ。全キャンプハ我々ガ連行サレルコトガ判ッタノデ之ヲ防止シテクレ
ル人所ヘ押カケテ来タ(婦人団体)、会長ハ抗議シタガ効カナク、田舎ヘ
移転ヘ連レテイクノカト又一緒ニ連レテ行ッテクレト強ンダガ拒ミ通シタ。
一人、日本人ハ私ノ母親ニ「心配シナイデモダイジョウブ。日本人ハ和蘭人程悪クハナイカラ
ヨシ。又他ノ日本人ハ握手ヲシテ「何デモナイカラトヨシ。8名ハ15名同ジ内ニ
位ヲコレナケレバナラナカッタ。母ト別レル時ハ母ハ泣イテ悲劇ガ現ハレタ。
私ニ日本人ヤインドネシア人地主ニ引渡サレルヲ拒ミ通シ此ノ8名ト
ハ

Lies de Noble　　Lieuny Fondejn
Jantje O'Herne.　　Koofa 夫人
Carrie Kondelaap　　私 明子 (M.H.E. Reeder)
Paula van Battum　　私ノ妹 (H.J. Reeder)

我々ハランバンノ他ノキャンプ(捕虜)ガ12名ノ来セリ様「カナリーラーン」ノ
ハ止マリ　ソレノ分カレタ。

285

(味人の)

裏庭で一名の日本婦人が裸体の儘で銃殺された。ソレで我々に対する日常の待遇もどうかなって来た。ソレから間もなく命令が来て、左記5名の婦人を特殊労働へ入れると。

- Lienny Fonlejn
- Tilly Reyners
- Bep van der Straaten さん
- Nilly Baars

Duivelshof 丈人
Bee Canta 丈人(子供一人共)
- 私、妹
- 主人、母

(1) 我々は此度が初めての部屋に入れられ始めて寝たのである。2月27日ノート午前5時頃、岡田、中島及び三名の婦人が我々を呼出した。監守が数名、ソレと共に部屋の方から四人ずつ連れ出して行った。監守が数名の婦人が殺される方が良いものと直ぐ分かった。van Straaten 丈人、Tilly Reyners、Lienny Fonlejn、私、私の妹が立った。ソレから此5名が刑室へ連れて行かれた。ソレから又、独房の扉が我々の面前で開かれ、我々の面前で酷使し連れ去られた。

我々に何とも言えない程の残酷な方法で銃殺した。後で日本人に行ったことが分かった。晩8時頃迄に所内の朱舎に居る6名の特技婦人が集められた。この6名の中に所内に石田、武石が居るが其他に三名は誰だか出せない。ソコで我々中島に続いて一人一人呼出された。肺その診断をした。この診断は極めて公正に行われた。それで9時頃になって岡田が居合わせた日本人一人婦人一名の指揮で我々一人一人を右側の部屋に整理連れて行かれた。私の部屋に来たのは(岡本)であったが私に出ろと命令して彼女の周囲を囲んだ。ソレから私の洋服をはぎとり、足をとり長い抵抗をしたが捕えて投げ出し、体に墨をかけられた。私は此の時全く気絶して了った。神経強靭な私にこんな経験は全然なかった。

私は此の為に全くノイローゼに陥ってしまった。神経強靭な私にこんな経験は全然なかった。

私が

(X)㊊ 特別一等席快々日一遭ヒタルヤ?

陳判的花文ノ他ニハナシ

㊋ 蔦木ガ何ノ商ヒニ日ニ要セラルヤ?

蔦木ノ或時、私ガ日本人ト同室ヲ拒ンダ時ソンナ「NAKAL」(イタヅラ)ノ注意ヲ与ヘ様ト判セラレタ、モト船イ主隊用駐在所ヘ迄ト電話セラ。
此ノ件ハ「時枝クラブ」婦女暴行ニ花文ノ注意ニナリタリ。

(X)㊌ 時枝ラノ一ハ主宅ニナリタルヤ?

㊍ 駐在所生活ノ結果何カ害ノ蔭リヤ?

否。私ニハ別ニ何ノ害モ蔭ヲ与ヘラレズ。但シ他ノ関係ニ依リ駐在所カラ Maud de Jong, Hoogerhuis 夫人 Maud Wonders ソノ他ノ女性ニ注意ガアツタ。

㊎ 中島軍医ハ強姦サレタルニ違カ?

私ハ妹 H.J. Readers ダケ。中島ニハソノ晩ニ限リ来タ、別ニ相手ノ様ニ見ヘナカツタ。

㊏ 中島軍医ガ検査ニ来タ時、態々ハ矢張リ出席セリヤ?

否。ソノ時ニ医師トシテ行動セズ。ソノ事ハ全ク知ラヌ顔ヲシテヰタ。

㊐ 石田ノ就イテ?

石田ハ2月29日ノ晩 岡田ニ依リ van Straten 夫人ノ相手トスベク命ゼラレタ。ソレニ依リ同夫人ハ全ク世慣レタ女ニテソノ時同夫人ニオヒテ、彼ノ最初ノ岡田ガ会「ホヤング」ガ婦女ヲ探シ出セヤト命ゼラレ、今晩ハ石田ト中島ガ婦女ヲ犯スベク命ゼラレ、ソレニ van Straten 夫人ニモ婦女ヲ探シ出ス様ニ命ゼラレ、今晩中島ガ調ベタ所ニ依ルト必要ナルダケノ婦女ガ揃ヒタノデ、彼ハ一人デ出掛ケルノハ不安ダカラ石田ヲ誘ヒ出シ、ソノ時ニ石田ハ今晩ハ婦女ガ揃ヒタノデ、絶対ニ他ヘ行ケヌ、今晩ハ絶対ニ外出スルナト厳命セラレタ事ヲ知ツテヰタ。又彼自身ハ婦女ノ強制ニ関シ全ク無関係ナリト信ジテヰタ。

石田ハ2月29日ノ晩 岡田ニ依リ van Straten 夫人ノ相手トスベク命ゼラレタ。ソレニ依リ同夫人ハ全ク世慣レタ女ニテソノ時同夫人ニオヒテ、彼ノ最初ノ岡田ガ会「ホヤング」ガ婦女ヲ探シ出セヤト命ゼラレ、今晩ハ石田ト中島ガ婦女ヲ犯スベク命ゼラレ、ソレニ van Straten 夫人ニモ婦女ヲ探シ出ス様ニ命ゼラレ、今晩中島ガ調ベタ所ニ依ルト必要ナルダケノ婦女ガ揃ヒタノデ、彼ハ一人デ出掛ケルノハ不安ダカラ石田ヲ誘ヒ出シ、ソノ時ニ石田ハ今晩ハ婦女ガ揃ヒタノデ、絶対ニ他ヘ行ケヌ、今晩ハ絶対ニ外出スルナト厳命セラレタ事ヲ知ツテヰタ。又彼自身ハ婦女ノ強制ニ関シ全ク無関係ナリト信ジテヰタ。

石田ハ2月29日ノ晩 岡田ニ依リ van Straten 夫人ノ相手トスベク命ゼラレタ。ソレニ依リ同夫人ハ全ク世慣レタ女ニテソノ時同夫人ニオヒテ、彼ノ最初ノ岡田ガ会「ホヤング」ガ婦女ヲ探シ出セヤト命ゼラレ、今晩ハ石田ト中島ガ婦女ヲ犯スベク命ゼラレ、ソレニ van Straten 夫人ニモ婦女ヲ探シ出ス様ニ命ゼラレ、今晩中島ガ調ベタ所ニ依ルト必要ナルダケノ婦女ガ揃ヒタノデ、彼ハ一人デ出掛ケルノハ不安ダカラ石田ヲ誘ヒ出シ、ソノ時ニ石田ハ今晩ハ婦女ガ揃ヒタノデ、絶対ニ他ヘ行ケヌ、今晩ハ絶対ニ外出スルナト厳命セラレタ事ヲ知ツテヰタ。又彼自身ハ婦女ノ強制ニ関シ全ク無関係ナリト信ジテヰタ。

287

H.J. Readers 嬢(2ヶ年)

㊑ 今、吉塚ノ方ニ訊ネタル、吉塚ノ姉 H.H.E Readers 嬢ノ証言ニ附加スベキコトリヤ?

私ハ検事ト行動ヲ共ニシテヰタノデ、姉ノ証言ト一緒ニナツテヰタカラ
ソレ丈ケデ別ニ附加スベキコトハナイ。

(X)㊒ 2月29日ノ晩中島ニ依リ婦女ノ犯サレタガ、誰ノ発案デ私ノ口ガレタカトノ点ニ
ツイテ今迄ノ審判ノ様ニ述ベヨ。

私ハ全ク関シテヰナイ。

㊓ 岡田ガ犯シタ婦人ハ Lienny Fonday ナリ。
其ノ Tilly Reynhout, 其ノ外私ノ知ツテヰル人達ノ様ニ非常ニ
御自慢ノ見タル処、一晩置セツカク休ンデヰタノニ。何ト岡田ニ強制サレタノデアツタ。

103

(83)